

# 治亮、信春、千代子の志を継いで 1300同盟北海道の建設を



南空知支部 第32回総会（8月5日）参加のみなさん（記事は9月号に掲載）

## 安倍元首相の国葬に反対します

治安維持法犠牲者國家賠償要求同盟北海道本部

7月22日、岸田政権は安倍晋三元首相の国葬を9月27日に東京・日本武道館で行うことを閣議で決めました。しかし、この国葬には、次のような問題点があり、同盟道本部として反対を表明します。

第1に、国葬はすべての国民に弔意を強要することを目的とした宗教的な儀式となる疑いがあり、日本国憲法第19条（思想・良心の自由）、第20条（信教の自由）に違反する恐れがあります。

第2に、かつて国葬は、天皇主権の国家体制のもとに実施された国の儀式であり、日本国憲法施行時に失効したものです。戦前の「国葬令」は日本国憲法と矛盾すると考えられました。

第3に、安倍元首相の政治的評価は多岐にわたっています。それを踏まえた弔意のあり方は、国民の感情や価値観などを尊重する必要があります。とくに安部氏は、政治の私物化など多くの疑惑があり、それを国葬を利用してうやむやにはできないと考える国民も多いでしょう。

第4に、私たち同盟に深く関わることでは、「戦前の治安維持法は誤りであったことを認め、犠牲者に謝罪と賠償を」という、当然の請願に対して全く答えず、治安維持法の再来と言われる共謀罪、特定機密保護法などの悪法を强行成立させたのが安倍政権でした。

以上の点から、私たちは安倍元首相の国葬に反対し、国会における議論もなしに强行する岸田政権に強く抗議するものです。



(578号付録)  
北海道版 №476

治安維持法犠牲者  
國家賠償要求同盟  
北海道本部

編集発行人 宮田 汎  
〒065-0018 札幌市東区北18条  
東15丁目3-6ブランノワールF101号  
電話 011(374)8280  
FAX 011(374)8281  
郵便振替・02740-7-24209



鈴木治亮も偲んだ 道南党員追悼献花式

## 創立百周年の7月15日七飯町で 道南で活動の日本共産党員追悼献花式

3・15獄死90年の鈴木治亮も偲ぶ

日本共産党百周年の7月15日、渡島七飯町にある「日本共産党員追悼之碑」前で、日本共産党函館地区委員会と渡島地区委員会主催の「合同献花式」が行われ23人が集いました。

また、1928年の3・15大弾圧で捕らわれ、札幌刑務所で1932年7月9日に獄死した鈴木治亮の没後90年にも当たるので、同盟本部・宮田汎会長、道南支部・牧野秀夫支部長も出席しました。鈴木治亮は、函館駅の労働者で、労組を作ろうとして樺太に配転、

鹹首されますが、函館で赤い暖簾の屋台を引き、村上由らと「赤旗」の前身・「無産者新聞」400部を配布し、1927年12月、北海道初の共産党组织を結成、翌年3月、函館地区委員会を結成、委員長になりました。直後の3・15弾圧で鈴木は投獄され、懲役5年、網走監獄、札幌刑務所に収監され喀血を繰り返し、獄死しました。牧野支部長は、鈴木治亮の略歴を参考者に配布し、宮田会長は鈴木を偲ぶ挨拶をしました。

なお、この「道南地方解放運動途上で倒れた日本共産党員追悼之碑」は1972年7月29日に建立されたもので、裏面の碑文に「志なかばにして倒れた鈴木治亮、武内清ら幾多の日本共産党員の不屈のたたかいをたたえ、……」とあります。

鈴木治亮も偲んだ 道南党員追悼献花式

途上で倒れた日本共産党員追悼之碑」は1972年7月29日に建立されたもので、裏面の碑文に「志なかばにして倒れた鈴木治亮、武内清ら幾多の日本共産党員の不屈のたたかいをたたえ、……」とあります。

創立百周年の7月15日七飯町で

3・15獄死90年の鈴木治亮も偲ぶ

伊藤千代子の「こころざしを大きく広げる全道全自治体での上映めざして

■全国大会・畠山忠弘氏の発言(要旨)■

「全国大会での畠山忠弘代議員の発言を紹介します」

伊藤千代子の獄中最後の手紙が発見された北海道での上映運動について発言します。発見されたのは2002年で今から20年前ですが、それを基にした映画が上映さ

れ大きな感動を呼んでいます。北海道では、昨日(6月12日)までに13か所、2700人が鑑賞し、

第1次上映運動の目標3400人を超える勢いで上映債権募金は70口、700万円に迫ろうとしています。

この取り組みに至った特徴は、第1に製作を呼びかけた同盟の枠にとどまらず、幅広い運動に広げたことです。呼びかけ人では、横路孝弘・元衆議院議長をはじめ文

学者、研究者などになって頂きました。実行委員長には元参議院議員で弁護士・高崎裕子さんになつてもらいました。第2に、なぜ今、この映画上映に取り組むのか、現

とでした。私が参加した学習会だけでも45回758人が参加し、同盟各支部でもさまざまな学習会が持たれたことが力になりました。

第3に、この運動の目標をどこに置くのかという問題です。まだ十分に議論されていませんが、全道の全自治体で上映をめざす方針が提起されています。このことは自分の街で上映したら終わりではなく、連帯して運動を進めるということです。そうして伊藤千代子のこころざしを広げることになると

いうことです。

しかし、このことは広い北海道では容易なことではありません。私たちの運動はできることだけやればいいということではありません。20年前、獄中最後の手紙が発見されたとき、いまのように映像となつて全国に上映されるとは思ひもしなかつたことです。

こころざしを大きく持つて、ともに頑張りましょう。



西田信春碑前祭

## 道央の農民運動、九州の党と労農組織再建

### 西田信春没後89周年碑前祭

西田信春没後89周年碑前祭が8月4日、新十津川町大和の西田小公園にある碑前で行われ、北空知各地から30人が集まり、30歳で國家権力によって虐殺された西田信春を偲びました。

北空知支部事務局長の樋坂里子さんの司会で集いがすすめられ、

女鹿武・日本共産党北空知留萌地区委員長が挨拶。「参院選は悔しい結果となりましたが、西田信春が命をかけて闘った自由と平和を守つて頑張つていくことを改めて碑前に誓います。憲法9条を改悪の拡大です。

### 10月1日支部結成目指し会員を80人に

#### 千代子の映画成功を力に

#### 江別班役員会

7月20日、札幌支部江別班は役員会を開き、伊藤千代子の映画上映成功を力に、今後の活動を協議しました。その中で、10月1日に江別支部結成の大会を持ち、それまでに会員を80人にすることを決めました。課題は支部ニュースの発行体

させない。安倍元首相の「国葬」反対。統一教会と政権の癒着を許さない等しつかり頑張つていただき」と述べました。

宮田汎・同盟道本部会長は、「西

田さんは、北海道の初期の農民運動に大きな貢献をし、日本共産党から派遣された九州では、3・15弾圧で壊滅していた日本共産党の再建、全協の労働組合、全農の農民組合の組織作り、中国への侵略反対の運動に大きく貢献した」と西田信春の功績を語りました。

### 国賠署名の目標と達成状況

2022年8月1日現在

支部名	団体署名		個人署名		
	目標数	到達数	目標数	到達数	到達率
札幌	400	4	8000	198	2.5%
小樽後志	50	0	1500	0	0%
道南	150	0	1500	140	9.3%
室蘭	30	0	500	0	0%
道北	300	0	3000	0	0%
十勝	100	5	2000	100	5.0%
釧路	150	0	2500	0	0%
南空知	50	3	1500	100	6.7%
苦小牧	80	0	2000	5	0.3%
北空知	60	0	1500	0	0%
北見	70	5	2500	204	8.2%
道本部	50	0	1000	20	2.0%
合計	1570	17	31000	767	2.5%

### お悔やみ申し上げます

土屋 晴治さん（江別班）

札幌支部江別班の土屋晴治さんが7月8日、小樽市錢函の海水浴場で遊泳中に溺死されました。67歳でした。心からお悔やみ申し上げます。同盟江別支部結成にも大きな役割を期待されていただけに誠に残念な急逝でした。

### 「わが青春つきるとも~」

道南4会場で285人

7月14～17日に道南4会場で「わが青春」が上映され、函館148人、江差67人、北斗43人、148人が鑑賞しました。

## 北の群像

北海道の労働運動と  
共産党の先覚者

## 鈴木 治亮

鈴木治亮は北海道の本格的な労働運動と日本共産党の組織活動を、函館で始めた先覚者です。

鈴木は1898（明治31年）9月1日、神奈川県北多摩郡貫井村（現東京都小金井市）で生まれました。14歳の時、母方の伯父の養子になるということで函館に行きましたが、結局、養子にはなりませんでした。

一方では中川清、乗富道夫という優れたチューターにも恵まれ、函館駅小荷物係に就職。労働組合を組織し始めますが、そのために、樺太の大泊駅（落合駅とも）に配転になりました。

ロシア革命の1917年、国鉄函館駅小荷物係に就職。労働組合を組織し始めますが、そのために、樺太の大泊駅（落合駅とも）に配転になりました。のち「無産者新聞」に「然し君の階級的焰は寒風や結氷に依つて阻止出来なかつた」と書かれるほどに、樺太でも活動を継続。今度は解雇され、函館に戻り、労働運動に打ち込みます。

24年5月1日、函館無産青年同盟を結成し、鈴木が座長になります。

夜店でバラ売りしました。鈴木は生活のために赤いのれんの屋台を引き、そこに集まる労働者の声を聞き新聞を売りました。

27年12月、日本共産党中央で開かれた組織拡大会議に出席した武内が来函、喫茶店「コンゴウ」の2階で鈴木、村上に27年テーゼで争議で、車掌を首になつた武内清らと労働者を函館合同労組に組織し、執行委員長になりました。25年、再び水電争議が起きたと武内と協力して水電交誼会を、26年には函館ドッグに工愛会という労働組合を作りました。

一方では中川清、乗富道夫といふ優れたチューターにも恵まれ、若い労働者を対象に科学的社会主義の学習会を組織、活動家が続々と生まれました。日本労働組合評議会に多くの組合が参加し鈴木も評議会中央委員に選ばされました。

26年、労農党函館支部が結成され、鈴木は書記長になり、10月の市議普選では労農党から2人を選させました。

30年春、上告審の最中、札幌刑務所の食事の出し入れ口で、向いの監房にいた村上と指文字で連絡中に喀血、その後も喀血をくり返しました。上告は却下され、網走刑務所に送られ、一冬を過ごすうちに病状は悪化。秋に札幌刑務所に送られましたが32年7月9日、共産党の拡大の重要さを語り、「今更言うまでもないが、入党をすすめる」と。鈴木、村上は直ぐに宣誓して入党しました。更に国鉄の齊藤金市も入党し、北海道初の共産党组织が作られました。

28年1月、3人に乗富も加わり「日本共産党函館市工場細胞準備会テーゼ」を作成。鈴木たち共産党は2月、函館ドッグの大争議と初の普選総選挙を開きました。

この中で、水電、国鉄、木造船、ドッグ、鉄工場などに工場細胞（支部）が生まれ、3月14日に共産党函館地区委員会が結成され、鈴木が地区委員長になりました。

翌15日、3・15弾圧が襲いかかり、函館では52人が検挙されましたが。鈴木ら17人が拷問、凌辱の数々を受け、起訴され鈴木は懲役5年の刑を受けました。

（宮田汎筆。「不届」中央版20  
16年12月掲載を一部訂正）